



第53号
発行 筑紫丘高校同窓会
福岡市南区野間2-13-1 電話092(561)0662
FAX092(561)0663
ホームページ http://www.chikushigaoka-dousokai.com/



同窓会HP「QRコード」

校舎改築へ期成会結成

門司稔会長「丘女会」女性を主役に



門司 稔会長

会員の皆様には、日頃より同窓会活動にご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、ありがとうございます。

3月1日、第65回卒業証書授与式が行われ、卒業生436人が一般会員として仲間に加わりました。卒業生の総数は3万5340人に達しました。

昨年、母校創立85周年の節目にあたり、各地で開催された総会は、かつてないほど多くの方が参加し、盛会でありました。母校の発展にあわせ、同窓会活動も着実に活動

の輪が広がり、前進しているのを実感しました。

昨年1月に在校生支援の新たな事業として創設した「教育支援基金」は、皆様の温かいご支援により、この1年で約300万円にのぼり、在校生の進学費用支援に活用させていただきます。

今後とも在校生支援のため、基金の充実を図ってまいりますので、引き続き募金活動へのご協力をお願いいたします。

さて、今年度は、これまでの諸活動に加え新たに二つの事業を展開してまいります。

一つは、女性の会「丘女会（おかめかい）」の活動がスタートします。本会は、「女性同窓生として連携を深め、母校や社会への貢献及び自己

研鑽」を目的とする活動を展開してまいります。会の目的に賛同いただき、多くの皆様の参加を期待しております。

もう一つは、母校の校舎全面改築にむけての取り組みです。現在の校舎は、老朽化等により学習環境が悪化し、ラ

イバル校に比しても見劣りする状況下にあります。

21世紀をリードする有為な人材を育成していくためにも、教育環境の整備は喫緊の課題であります。

母校は4年後、創立90周年を迎えます。この節目に向けて学校、PTA、丘の上会と同窓会が一体になって2月に

結成した「校舎全面改築促進期成会」を推進母体として、関係各方面に働きかけを行い、

早期全面改築の実現をめざしてまいります。

今年度も同窓会、並びに母校の発展のため本・支部役員及び常任幹事一同、力を尽くしてまいりますので、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

研鑽」を目的とする活動を展開してまいります。会の目的に賛同いただき、多くの皆様の参加を期待しております。

新任のご挨拶

母校を愛そう

校長 上原洋祐

3月末、校長引き継ぎのため西鉄高宮駅から歩いて本校



上原 洋祐 校長

難関へ果敢にチャレンジ

大学入試結果報告

大学入試結果について報告いたします。

今年度は大学入試センター試験の平均点が昨年に比べ大幅に下がり、全国的に安全志向

が広がりました。剛健・鋭智・創造を校訓に、「世界に貢献

する」人材となるべく難関大学に果敢に挑戦しました。

生徒が目指す大学は全国多岐にわたり、東京大学8人、京都大学6人、大阪大学9人の他、九州大学132人、話題の国際教養大学4人、国立

大学医学部医学科入試でも、九州大学4人を含む16人の合格者を出すことができました。

生徒が最後まで頑張り通せたのは、社会人講演会や東京研修で高い志を持つことの大切さを伝えてくださった同窓

会の皆様、生徒を見守り学習環境の整備に最大限の心配りをしていただいた事務室職員

や日直、売店や食堂の職員の方々のおかげであると、この場を借りて心より感謝申し上げます。

(ガイダンス部)

した。同窓生の皆さん、どうか来年の春にはこの桜をご堪能ください。

ご挨拶が遅れましたが、私は本年度校長として着任いたしました上原でございます。

皆様の母校の在校生を、21世紀の世界をリードする人材とすべく、職員一同力を合わせ全力で取り組んで参ります。

今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

私は、どの学校も母校を愛するより良き同窓生をつくる

ことが使命であると考えています。このことは同窓生諸氏におもねって言っているわけではありません。

将来、人生を振り返ったとき、現在の自分があるのは高校3年間の貴重な体験のおかげだと実感すれば、母校愛が募り、多くが同窓会活動に参加するようになるでしょう。

すなわち高校在学中、同級生と切磋琢磨して学び、先輩後

輩関係の中でもまれながら部活にエネルギーを傾け、学校行事に熱狂して感激の涙を流し、目標とする進路を実現できれば、将来良き同窓生となるに違いないと考えるからです。

そういう思いに至る卒業生をより多くつくる学校経営をしたいと考えております。

この春、「筑紫丘高校」に赴任させていただきます。

だき、身に余る光栄と受けとめております。着任後まもなく聞かせていただいた「校歌」には、その伝統と気迫が詠み込まれ、あらためて背筋の伸びる思いがいたしました。

これまでの勤務校においても、各学校の歴史の長短にかかわらず、同窓生の皆様の声には真摯に耳を傾け、母校を愛する強い思いを常に胸に刻み、後輩たちの指導にあたらせていただくよう肝に銘じてまいりました。

この筑紫丘高校でも、

これまで同様「筑高魂」に励みながら、業務に専念してまいります。本校教育目標にあります「21世紀をリードし、世界に貢献する人材の育成」に寄与できるように精進してまいります。

事務局長として着任した稲永です。私は筑紫丘

高校25回卒業です。高校生当時に振り返った印象は、とにかく「自由」かつ「いいかげん」だったということです。多くの生徒が大学進学を目指し、それなりに勉強していたが、それはラジ

オを聞きながらでした。下駄をはいて登校する生徒もいたし、肩まで髪を伸ばした長髪の生徒もたくさんいました。昼休みにはトランプをしていたり、自習が多く授業の繰り上げを楽しみにしていた時代だったと思います。

そういう高校生活を楽しんでいたことを、今とても懐かしく思い出しています。

事務局長として着任した稲永です。私は筑紫丘

高校25回卒業です。高校生当時に振り返った印象は、とにかく「自由」かつ「いいかげん」だったということです。多くの生徒が大学進学を目指し、それなりに勉強していたが、それはラジ

オを聞きながらでした。下駄をはいて登校する生徒もいたし、肩まで髪を伸ばした長髪の生徒もたくさんいました。昼休みにはトランプをしていたり、自習が多く授業の繰り上げを楽しみにしていた時代だったと思います。

そういう高校生活を楽しんでいたことを、今とても懐かしく思い出しています。

平成25年度先生の異動一覧

転入			転・退職		
職名	氏名	前任	職名	氏名	転出先
校長	上原 洋祐	高校教育課	校長	白石 隆佳	退職
教頭	虎本 和三	嘉穂総合大隈城山	教頭	高島 孝一	退職
参事兼事務長	稲永 政宏	博多青松	参事兼事務長	生田 潔	退職
教諭	福田 晶子(英語)	福岡中央	主幹教諭	松尾 隆一(地歴・公民)	嘉穂総合大隈城山
教諭	北崎 純一(数学・情報)	修猷館	教諭	渡邊 靖生(英語)	福岡
教諭	室園洋一郎(数学)	福岡講倫館	教諭	荒木 洋子(英語)	福岡中央
教諭	松本 智子(数学)	春日	教諭	梶 由紀子(数学)	修猷館
教諭	神保 高子(国語)	筑紫	教諭	鈴木 貴子(国語)	筑紫
教諭	保坂 慶蔵(保健体育)	朝倉東	教諭	宮本 智明(理科)	県教育センター長期研修
教諭	中村総一郎(保健体育)	新規採用			
事務主査	前田 美和	筑紫中央	事務主査	辰田みどり	退職

平成25年度の人事異動

平成25年度の人事異動は、白石隆佳校長と生田潔参事兼事務長など3人が退職され、高島孝一教頭は校長に昇任して遠賀高校に転出されました。また、進路指導に尽力された松尾隆一先生が教頭に昇任して嘉穂総合高校大隈城山校に転出されました。同窓職員では梶由紀子教諭(32回)が修猷館高校へ転出、宮本智朗教諭(38回)が県教育センターで長期研修をされることになり、転入者では稲永政宏参事兼事務長(25回)、福田晶子教諭(32回)が着任されました。また、新規採用教員として中村総一郎教諭(60回)が着任されました。その他の異動内容は一覧表のとおりです。(事務局)

伝統を胸に刻み

教頭 虎本和三



虎本 和三 教頭

生徒のころを思い出す

参事兼事務長 稲永政宏



稲永 政宏 参事兼事務長

これまで同様「筑高魂」に励みながら、業務に専念してまいります。本校教育目標にあります「21世紀をリードし、世界に貢献する人材の育成」に寄与できるように精進してまいります。

そういう思いに至る卒業生をより多くつくる学校経営をしたいと考えております。

この春、「筑紫丘高校」に赴任させていただきます。

だき、身に余る光栄と受けとめております。着任後まもなく聞かせていただいた「校歌」には、その伝統と気迫が詠み込まれ、あらためて背筋の伸びる思いがいたしました。

これまでの勤務校においても、各学校の歴史の長短にかかわらず、同窓生の皆様の声には真摯に耳を傾け、母校を愛する強い思いを常に胸に刻み、後輩たちの指導にあたらせていただくよう肝に銘じてまいりました。

この筑紫丘高校でも、

これまで同様「筑高魂」に励みながら、業務に専念してまいります。本校教育目標にあります「21世紀をリードし、世界に貢献する人材の育成」に寄与できるように精進してまいります。

事務局長として着任した稲永です。私は筑紫丘

高校25回卒業です。高校生当時に振り返った印象は、とにかく「自由」かつ「いいかげん」だったということです。多くの生徒が大学進学を目指し、それなりに勉強していたが、それはラジ

オを聞きながらでした。下駄をはいて登校する生徒もいたし、肩まで髪を伸ばした長髪の生徒もたくさんいました。昼休みにはトランプをしていたり、自習が多く授業の繰り上げを楽しみにしていた時代だったと思います。

そういう高校生活を楽しんでいたことを、今とても懐かしく思い出しています。

事務局長として着任した稲永です。私は筑紫丘

高校25回卒業です。高校生当時に振り返った印象は、とにかく「自由」かつ「いいかげん」だったということです。多くの生徒が大学進学を目指し、それなりに勉強していたが、それはラジ

オを聞きながらでした。下駄をはいて登校する生徒もいたし、肩まで髪を伸ばした長髪の生徒もたくさんいました。昼休みにはトランプをしていたり、自習が多く授業の繰り上げを楽しみにしていた時代だったと思います。

退任のご挨拶

日本の将来を担え

前校長 白石隆佳



この度、定年退職に当たり、筑紫丘高校同窓会の皆様にお礼を申し上げます。

私の教員人生の締めくくりとして、この素晴らしい筑紫丘高等学校校長として終えることは、誠にありがたく幸せに感じています。本校は進学実績だけでなく、文武両道を

実践する生徒諸君や、その指導に全精力を傾けている職員の方々の姿を見て、筑紫丘がリーダーとして日本の将来を担ってくれると確信します。

また、同窓会の皆様には私の教育方針をご理解いただき生徒への社会人講演会など物心によりご支援いただき感謝申し上げます。

しかしながら、校舎の老朽化もひどく生徒にとっては恵まれた教育環境とはなっていません。このことを門司同窓会会長や保護者の皆様のご理解の下、校舎全面改築促進期

成会を発足させていただきました。ぜひ、新しい校舎で新たな筑紫丘の更なる発展に

当たり、今までのご支援にお礼申し上げます。また、今後本校にご支援賜りますようお願いいたします。退任の挨拶に代えさせていただきます。本当にありがとうございます。

同窓会の母校愛に感謝
前事務局長 生田 潔
筑紫丘高等学校で4年間お世話になりました。筑紫丘高



校同窓会はまともがすばらしく、母校を愛する

多くの方々に本当にいろいろな場面で助けていただきました。財団法人筑紫丘協会解散した。財団法人筑紫丘協会解散した。財団法人筑紫丘協会解散した。

同窓会の母校愛に感謝
前事務局長 生田 潔
筑紫丘高等学校で4年間お世話になりました。筑紫丘高

羽ばたきの時にエール

PTA副会長 松田由美子 (高30回)

平成25年3月1日、第65回卒業証書授与式が行われました。普通科396人、理数科40人の計436人が新たに本校を巣立っていききました。



PTA副会長 松田由美子

3月1日母校の卒業式にて、森元会長の代理として祝辞を述べる機会をいただきました。女性副会長による祝辞というのは前例がないと、私なりの感想を述べさせていただきます。

例年のように厳粛に挙行される卒業式で、壇上の来賓席に座るといっても手に汗を握るような緊張感に圧倒されておりました。とはいえ娘の卒業を見守る母として、卒業生に伝えたい熱い思いはあり、特に二つのことに焦点をあてました。

一つは「心から感動をあげよう」。青春を全力で駆け抜けてきた彼らの勉強、部活、学校行事への真摯な取り組みは素晴らしいものでした。そんなひたむきな姿にいかにか感動し、いかに誇らしかったかを出席されている保護者としてひとつにして伝えたい言葉でした。

もう一つは、卒業という英語の語源は階段を意味することと触れました。あなたの夢に向かう階段へ一歩一歩足を進めていこう。その階段が険しいほどにあなたは成長し、夢に近づくのだから。でも疲れた時は休憩してもよいし、つまずいたら友人や家族の助けを借りてもよいのだから、上を見据えて一歩ずつ階段を

丘女会スタート

この春、女性の会「丘女会」が正式発足いたしました。少し先ですが、第一回イベントのご案内です。

10月5日(土)午後1時から母校視聴覚教室で講演会、その後食堂で茶話会をします。

講師は畑子子さん(高31)の予定です。彼女は日本航空客室乗務員、グローバル人材サービス会社の社長を経て、現在上海で日系企業中国事業の人事業務支援に従事され、

満足のいく環境整備はできていません。今後とも「熱い」ご支援を筑紫丘高校にお願いいたします。ご挨拶に代えさせていただきます。



転勤が決まって一週間後、10年前の卒業生

支えられた13年
同窓職員 梶由紀子(高32)

女性の皆さんと一緒に、参加して良かったと言ってもらえる会をつくっていきます。松浦ひとみ(高30)

夏はもつと上へ

剣道部 上口航平 (3年6組)

戦績 県大会 第3位 (福岡県高校新人剣道大会)九州大会 出場 (第29回九州高校選抜剣道大会)

僕たちは2月に沖縄で行われた九州大会に出場しました。



わがわが会いに来てくれたことがとてもうれしかった。更にその2日後、久住に遊びに行くと、4年前の卒業生にばったり、昔話を花を咲かせた。転勤が決まったこの春に懐かしい卒業生2人に会えたことは、単なる偶然とは思えない。神様のなせる業であろうか。思えばこの13年、筑紫丘でたくさんの人に出会い、たくさんの人を支えられて生きてきた。転勤という人生の大きな変化を経験して、あらためてこのことを実感した。ありがとうございます。

あと一歩のところで予選落ちしましたが、他県の強豪校と試合をすることでとても良い経験になりましたし、チームとしての成長も見られました。夏の大会まであと少しなので、今回の経験を生かし、もつと上を目指して頑張ります。また、日ごろ支えてくださっている方への感謝を表すために、募金総額は、299万2760円となりました。平成24年度は12人に教育支援金を支給しましたが、基金からはこのうち2人分20万円を支出しました。

「福岡県立筑紫丘高等学校」が2月27日に発足しました。学校・同窓会・PTA・丘上会(PTA役員OB会)の四者で組織され、門司同窓会会長が期成会の会長に選ばれました。今年度は既に改築が進んでいる学校の状況調査や陳情活動、また校舎設計の研究などが行われま

筑紫丘高校創立90周年に向けて校舎の全面改築を強く働きかけるため、「校舎全面改築促進期成会」が2月27日に発足しました。学校・同窓会・PTA・丘上会(PTA役員OB会)の四者で組織され、門司同窓会会長が期成会の会長に選ばれました。今年度は既に改築が進んでいる学校の状況調査や陳情活動、また校舎設計の研究などが行われま

ストツキ

九州の山間地にひっそりとたたずむ棚田。熊本県内でもやまなみハイウエーの標高近くにもある。高速道路ができて棚田の存在が明るみに出た。

田植えが終わったばかりだったが、里山の四季の移ろいは早い。山肌が幾重にも重なるなか、冬の日照する豊饒な棚田の地形が扇形になって次々に現れる。落陽があかあかと冬ざれの野山を彩り、静かに沈んでゆく。やがて魏峨(ぎが)に月



が顔を出すロケーションに、冬の夜は序曲を奏でながら深みゆく。文 大倉希幸(中18) 写真 高橋栄敏(高3)

教育支援基金寄付名簿

(事務局)

平成24年12月1日〜平成25年3月31日・掲載は受付順) おかげさまで、これまでの募金総額は、299万2760円となりました。平成24年度は12人に教育支援金を支給しましたが、基金からはこのうち2人分20万円を支出しました。

今後ともご支援をよろしく願います。

- ▽榎本秀伸(高17)▽松崎芳之(高17)▽35回生一同▽山崎徹(高29)▽上田章雄(高29)▽佐久間明久(高7)▽伊藤徹雄(高25)▽箕田清和(高29)▽桐生元治(定10)▽田中穂彦(高33)▽鶴田隆(高12)▽大田茂(高3)▽田中満喜(高18)▽木原哲郎(高18)▽中井光則(高12)

今年も楽しいグッズ

(事務局)

平成25年度総会グッズのコンセプトは「先輩・後輩のつながり」。「筑高通りもん」と「筑高カレー」、マルチクリップ。これらはデザインした私たちが先輩・後輩のコラボ作品です。他に定番のTシャツやタオルなどもありま

す。



浅野(旧姓)希代美(高36) 平成25年度総会記念のグッズ

記念館にある高木市之助先生の校歌の原文の写しに惹きつけられました。漢字のみの校歌を見た時、ふり仮名がなくとも歌詞の意味が伝わってくる特異な校歌だ、と思っていたのですが、原文の姿を一目見て、やはりそうだったのかと感じました。

校歌の原文によると、歌詞は漢字の部分と、ひら仮名の部分に分かれています。漢字の部分だけを取り出して声を出さずに目読すると、漢字の歌詞の意味が自然に身体の中に伝わってきます。日本語漢字であるからだと思えば、漢字の歌詞が漢詩であるならば、例えば「日本守護」は「守護日本」となるのではないかと。であれば、漢字のみで書かれてはいるが、漢詩ではない。送り仮名のない表意文字の文字列である。

校歌の漢字歌詞は、送り仮名なしの現代日本語漢字の文字列である。全文漢字の万葉集は漢字表意文字と漢字送り仮名で書かれています。ですから、文体は特異で記紀万葉の和歌とも異なる。どこかで送り仮名の部分を補う必要がある。

高木先生は原文で、縦書きの漢字の文字列と併記して旧仮名づかいで、ひら仮名の文字列を書かれています。この文字列には、漢字の文字列には見当たらない「いざ」という言葉が含まれています。この言葉は意味をもっています。しかも歌詞一番から三番まで繰り返し現れてきます。「さー 諸君よ」日本国を守

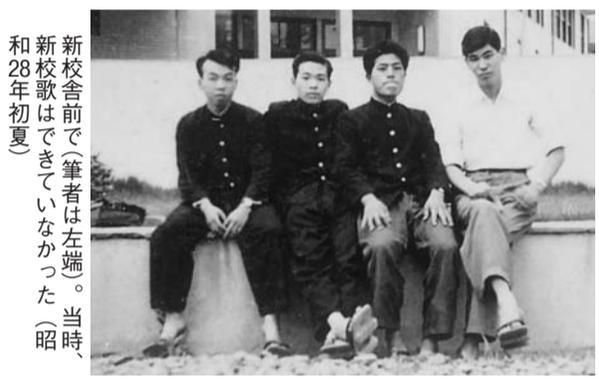
ろう、拓こう、創ろうと励ましておいでになる、とても重要な言葉です。

すなわち、このひら仮名は漢字の文字の読みを補助するルビではない、と理解されま

す。このひら仮名を取り出して文字列をつくと、ところどころ一文字を追加する必要はありますが、言葉が五七調に配置されているのがみえてきます。ひら仮名の文字列は記紀、万葉の長歌であり、歴史ある五七調の和歌なのです。

記紀、万葉の歌謡のリズムを現代に受け継いで詠っているのだと先生は云っているのです。日本の和歌を旧仮名づかいで併記することにより漢字歌詞の送り仮名が見えてきます。原文の漢字校歌は読む校歌であり、ひら仮名校歌は詠う校歌であるとするのが理解しやすいでしょう。さらに、ひら仮名には発音のための現代仮名のカタカナのルビまでも書かれています。

想 校歌 (序) —校歌を語る— 添田彰彦(高4回)



新校舎前で筆者は左端。当時、新校歌はできていなかった(昭和28年初夏)

この校歌は記紀万葉・変体漢字を思わせる古代日本文学の権威・高木市之助先生の代表作の一つであるとされています。漢詩調であり、記紀の歌謡調である格調高い詩歌であり、考察してきたように漢字校歌と和歌校歌で構成されている。これが先生の代表作とされる謂れなのです。このことを理解せずして郷土筑紫の國が誇るわが校歌であると云い、歌うことはできないでしょう。

和歌の校歌は読み上げると、当時の国語教諭、佐伯久喜先生は「創立三十年記念誌」に「高木市之助先生よりの書状を受け取った。校歌の玉稿であった。開封する手もまどろしく、玉稿を机上に広げた私は「これだ！日本一の校歌だ！」と叫ばずにいられた。まことに素晴らしい校歌を頂いた」と、興奮が伝わってくる一文を書いております。

歴史ある和歌のように筑紫丘高校は歴史を持つ高校であると、高木先生はかな和歌に託されていると思います。そして「いざ 日本を」と若人に呼びかけておいでになる。校歌一番から三番までのこの一行が能動的で、将来を志向する最も重要な歌詞であると考えます。漢字校歌だけで読み取るのが難しい。もしかすると、ご専門の万葉漢字で歌詞を書きたかったのではないだろうか、そうとも考えました。

高木先生の曲想は五七調の五の句の音節が「日本」で高まりながら延々と続く感じになっています。おかのえにははるばると、おもひでの、みんぞくの、やや低音な感じで繰り返す。こぼれで高揚しながら三番まで繰り返します。まさに和歌の現代曲です。(未完)

新制の福岡県立筑紫丘高校の校歌は、作詞を著名な国文学者の高木市之助先生、作曲を作曲家の信時潔先生に依頼。昭和30年(1955)に完成。翌年から正式に歌われるようになった。

健康ウオーキングで体力の保持と増進をはかった植松さん(診療所時代)

「粗食と40余年の健康ウオーキングで体力を保持、増進ができた」。福岡市南区長住四丁目の植松一男さん(82)が、博多区祇園町で48年間開業してきた皮膚科の診療所を平成23年で閉じた。

植松さんは九州大の医局にいた頃、慢性的腰痛に悩まされた。脊髄を支える筋肉の強化を図ろうと、歩いて鍛錬することにしました。昭和45年頃、40歳を過ぎていた。

午前6時に起床。まず天候を見る。雨風が強いと徒歩は中止。バスに切り替える。同日7時30分、リュックを担ぎ家を出る。冬は残月が西空に淡く傾き、車も少なく爽快な気分だ。

徒歩のコースは野間と清水の二つの四つ角を経て清水大橋を渡り、美野島の商店やビルの谷間を縫うようにして祇園町に向ける。帰路もほぼ同じ道順。往復15キロ。徒歩時間は片道1時間15分、これを



シエルパの人たちに学ぶ 片道7・5キロの徒歩運動 植松一男さん(中18回)

続けるうち腰痛はいつのまにか良くなった。

診療所に着くと、早速リュックから野菜とニンジンを取り出してジュースをつくる。昼食の準備で朝食抜きのパンによる1日2食。菜食を貫く。

診療所を閉鎖した今は、近くの鴻の巣山登山を日課とし、時には宝満山にも足を伸ばす。閑雲野鶴をともしにする生活だが、体位の方も身長163センチ、体重49キロと以前とあまり変わりが無い。

徒歩による鍛錬の体験は 箴言を生む

友人3人とアルペンルートツアーに参加した時のこと。エベレスト山麓の3千メートルクラスで2月中旬、白雪皚皚としたなか、トレッキング(山頂伝いに歩くこと)したが、空気が希薄の中、起伏の激しい山道をネパールのシエルパ族の人たちがガイドを上げて歩く。それに私たちの軽いリュックさえも持つてくれている。更に粗末なロッジには暖房もなく板張りにも毛布1枚で寝ていた。植松さんたちはベットの羽毛寝袋の2枚重ねでも寒がっているというのに。シエルパの人たちの耐寒力に吃驚した。

日本人の生活がいかに贅沢で肥満、中高年習慣病の蔓延が寝たきり老人の大群と

還暦記念の紅梅 今年も鮮やか

高13回生 10年続けて梅見会

高13回生有志19人は平成25年3月6日、太宰府市の太宰府天満宮の梅林で、10回目の梅見の宴を開いた。

高13回生は平成15年10月、「還暦」を記念して神苑しょうぶ池の北側の梅林に「紅梅」1本を植樹した。それ以来、梅の開花シーズンの2月か、3月に観梅会を開き、その成長を見守ってきた。

10年目の今年は暖かい陽気に恵まれ、梅林全体も満開で、絶好の観梅会となった。

観光ボランティアさんに頼んで境内を案内してもらったあと、お目当ての「紅梅」と対面した。植樹した当初から2、3年は花とつぼみを合わせて十数輪だったが、さすが10年もたつと、幹、枝とも大きくなり、花も数百輪に増えていた。すっかり梅林に



とけ込んでいる。参加者は「大きくなった」「花の数も多くなった」などと言葉を交わし笑顔いっぱい。一行は「お石茶屋」で軽く宴会。ビールや日本酒を飲み交わし懇親を深めた。

保坂(高13)

なっているのだ。この先、団塊の時代を迎え巨大な人数が寝たきりになると、日本列島は沈没するかと。これを救うにはみんなが車を捨てて歩くことで頂門の一針だ。

植松さんは、診療所を閉じて、歯医者にかかったことはあったが、医者にはかからずじまい。このため赤字の健康保険財政には貢献しているはずだと自負する。「粗衣、粗食に健康ウオーキングを勧めたい」と進言している。

閑雲野鶴 何の拘束も受けず、悠々自然を楽しみながら暮らす境遇

箴言 戒めとなる短い言葉 白雪皚皚 霜や雪が降り一面白く見えるさま

植松さんは昭和23年最後の筑中卒業生。旧制福高理科乙類に進学したものの、翌年学制改革で再び受験し直して第一回の新制九大に進学、医学部を出た。医学関係の雑誌に能筆をふるっている。

大倉希幸(中18)

記念館収蔵品紹介③



筑紫中学校の卒業証書(左)と筑紫高等学校の卒業証書

二枚の卒業証書 旧制中学校から 新制高等学校へ

旧制中学校第十八回生の卒業証書と新制高等学校第一回生の卒業証書。
この卒業証書の持ち主、富田正幸氏は、昭和二十三年に五年制の旧制中学校を卒業し、同年の学制改革で新制高等学校となった筑紫高等学校三年に編入学。翌二十四年に高等学校第一回生として卒業した。卒業証書の校長名はいずれも田中初太郎先生。学制改革で「福岡県筑紫中学校」が、「福岡県立筑紫高等学校」に移行したことを物語る資料だ。

なお、「筑紫高等学校」であった期間は昭和二十三年四月一日から同二十四年八月三十日までの一年四カ月間。八月三十一日には松井松次郎教諭(国語)の発案による「筑紫丘高等学校」が誕生する。**筑紫中学1回生の記念写真**
昭和二年四月入学生のうち一年一組の集合写真。四百数十人の志願者から二百六十人が入学を許可され、同年四月七日に入学式が行われた。なお、入学試験、入学式とも福岡中学校(現福岡高校)の校舎で行われ、九日から塩原の新校舎で授業が始められた。(事務局)



筑紫中学1回生1年1組

総合選抜から戦車攻撃訓練

戦時下 筑中生の思い

松本壽通さん(中18回)

が同一試験問題で、成績順に3校平等に振り分ける「総合選抜制」で行われた。
入学すると戦局の悪化で授業の合い間に泊り込みの農作業や現在の福岡空港にあたる席田飛行場建設の勤労奉仕を、さらに2年生になると、軍需工場に学徒動員された。私のクラスは、西鉄二日市駅そばの中西製作所で、飛行機の部品を作るための施盤など大きな機械を不慣れな手で操作し、時には深夜まで働いたこともあった。



松本 壽通氏

「国運を賭した太平洋戦争末期に入学した私達筑中十八回と筑高一回卒の道祖会員は、昭和史の動乱とともに五、六年の星辰を過(あ)りました」

これは会員の有志がつくり平成7年に発行された「激動わが青春彷徨の軌跡」冒頭に述べられた言葉だ。まさに私達の青春は戦争の深い影響とともにあった。そして私達は有史以来の飢餓と現代の飽食を同時に体験した世代だ。

昭和18年、私達の入学試験は、中学修猷館、福中、筑中の3校

米軍の大型戦車後方のエンジ

中、鬼籍に入った者は135人。

※星辰 星のこと。星のやどり。

ほかに脱会したり消息不明は57人で、この日の同窓会に出席できたのは僅かに24人だった。

私達は戦中戦後の大きな混乱復興から高度経済成長を経てバブル崩壊や不況など多くの試練を経験した。そのなかであつて家族や社会のため豊かさを求め働き続けて、ただ今83歳。感慨無量である。

数年、鹿児島島の知覧で若くして散った特攻戦士の遺書を読んで涙を禁じえなかった。当時20歳未満の少年共通の死に対する感情は、現代の若者の持つ感情とは全く異なり、教育の力の恐ろしさを感じる。

昨年10月、道祖会の21回目の総会懇親会が福津市内のホテルで開かれた。いつも道祖会で行き届いた世話をする長田健君の最近の調査だと卒業生325人中、鬼籍に入った者は135人。

立ちあげ代表となつて14年間、八面六臂の活躍をしている。平成22年には厚生労働省などから医療功労章を授賞した。

同窓会 花盛り

★卒業20年で新たな親交【高45回】

時の流れというものは残酷で、目尻には多数の皺を寄せ、ベルトの上には余計な肉を寄せ、額と頭皮の境目も当人の望む以上に後退をさせてしまったが、「同窓会」の空気は一瞬にして出席者の顔を当時のそれに戻してくれました。平成25年1月2日、西鉄グランドホテルにおいて第45回生150人、当時の恩師6人のご出席で盛会のうちに卒業20周年同窓会を開催する事ができました。また二次会にも100人近い方の参加をいただき、懐かしい再会は勿論、卒業後20年目にしての新たな親交を深められる会を開催できたと同



小山準平(高45)

感じております。

我々、45回生も10年後には同窓会総会当番幹事が控えております。今回の「たった、150人の参加数に甘んじることなく筑魂に火を点し、筑紫丘のつながりが今後の人生の糧となるための起点として、今後ますますの交流と同窓会活動をつくっていききたいと思っています。

前回4年前の学年同窓会時はほとんどの人が学生でしたが、今回は仕事の近況や、結婚・出産の話など、近況報告も多岐にわたりました。

次回は、また4年後の私たちが30歳を迎えたお正月休みに開催する予定です。4年前には現在の自分たちが想像できなかったように、4年後の私たちがどう変わっているのか期待を胸に、また大勢の方が集まれるよう、準備をしていきたいと思ひます。

偶然が重なり合い、同じ3年間を丘の上で過ごしたメンバーですが、これからの縁をおじいちゃん・おばあちゃんになるまで大切にしていきたいですね！

中村綾美(高57)

合う者もいました。

これから社会に出ていく私たちにとって「日本守護・日本開拓・日本創造」の言葉は、4年前とはまた違った角度で心に刺さってきました。また、筑紫丘の卒業生であることに大きな幸せを感じました。私たちは4年後に再び学年同窓会を開催します。4年後、日本を護り、日本を拓き、日本を創る大人となったみんなに再び会えることを楽しみにしています。最後になりますが、同窓会開催にあたり、多大なサポートをいただいた事務局の皆様からお礼を申し上げます。

小山正貴(高61)



★同志の助けで開催【高63回】

平成25年1月12日に筑紫丘高校63回生は、西鉄グランドホテルで成人を喜び合う集いを行いました。卒業以来久しぶりに総勢230人も人数が集まりました。

学年常任幹事の不幸際により当初は同窓会の開催は困難かと思われましたが、地元に残る同志たちの助けにより開催することができました。学年のエンターテイナーたちにも相変わらず活躍していただき、あらためて筑高生の頼もしさ、熱さを思い知りました！

徳留孝亮(高63)



★心にしみた校歌斉唱【高61回】

平成25年1月3日、西鉄グランドホテルにて61回生学年同窓会が開催されました。256人と8人の恩師が4年ぶりの再会を果たし、大いに盛り上がりました。各自の近況を報告しあつたり、高校時代の思い出話に花を咲かせたりと、4年という期間を感じさせない和やかな時間を過ごしました。特に印象的だったのが、会の最後に行われた校歌斉唱。みんなが立ち上がり、肩を組み

エピソードを、当時の授業と同様にユーモアを交えてお話していただけましたことも、感慨深いものでした。

同窓会での再会は、新たなつながりをもたらしてくれました。4年後は、更に多数の同窓生が参加することを祈念いたします。 横邊三香(高49)

★30歳でまた会おう【高57回】

平成25年1月2日、西鉄グランドホテルで、4年ぶりの学年同窓会を開きました。今回の開催はメールを介して周知を行いました。出席者が200人を超え、学年の先生方もお忙しい中、10人もお越しいただき、盛大に開催することができたことを大変嬉しく思います。

★120人が集う【高49回】 4年ごとに開催される学年同窓会(平成25年1月2日)は今回で4回目を迎え、49回生は120人の懐かしい顔ぶれが集まりました。社会においては様々な分野で中核を担い、また一方では自身の家庭を持ち子供を育てている同窓生も多く、そういった状況の中で多数の参加があったことは、49回生の結束の表れではないかと思っています。学生時代の面識の有無に関わらず、楽しい時間を過ごすことができました。また、今回も複数の恩師のご出席を賜りました。当時の先生方の平均年齢は、現在の私たちと同世代だったそうです。その

コーヒー焙煎の世界大会に挑む

後藤直紀さん(高46回)



⑥世界大会に挑む後藤さん⑤日本大会優勝のカップと盾

スパイス、バニラ、コリアンダー、ジンジャー、シロップのような口当たり、サトウキビの甘さ、トーストの香ばしさ、焼いた肉、ヘーゼルナッツ、ジャスミン、フロラル、青りんご、ベルガモット、クランベリー、ピーチ、杏、シトラス、ティーライク、ダーズリン、アーシー(大地)、芳醇、ラウンドマウスフィール、フラットボディ、クリスタルカップ、リッチアロマ、コンプレックス、刺激的な、ハーバル、甘く長い余韻。

これらの言葉が、何を表現したものかお分かりだろうか。答えは「珈琲」の香味表現である。

この6月、街の珈琲屋さんで世界を相手にその技術を競う。高46回の後藤直紀さんだ。取材に訪れるために、西鉄大牟田線白木原駅の改札を抜けると、ほかにコーヒーの香りが漂った。

平成20年6月、前職だったビールのイベント関連企業を退職し、「自宅でも美味しいコーヒーを飲んでほしい」との思いから、この地に自家焙煎の店を開業した。

ここに至るまでおよそ300件の物件を回ったという。昨年10月28日、日本スペシャルティコーヒー協会主催の第1回ジャパンコーヒーロースティングチャレンジャー(JCRC)2012日本チャンピオンシップ決勝において、見事日本の栄冠に輝



⑤日本大会優勝のカップと盾

本年6月にフランス・ニースで開催されるワールドコーヒーロースティングチャレンジャー(WCRC)2013への日本代表としての出場を決めた。

コーヒー競技会は、パリス・サイフォンストラテジーなどこれまで多く技術を競ってきたが、今回初めて、コーヒーの味わいにとって最も影響を与える技術「焙煎」の技術を競う。

焙煎の競技は、3日間にわたって行われ、初日に与えられた3種類の生豆から一つを選定し、選んだ豆を「いかなる風味特性」の焙煎に仕上げ

「From seed to cup」スペシャルティコーヒーの基本的な理念だそうだが、焙煎の種からカップに注がれるまで、いろいろな工程があり、その工程でベストを尽くされたもの。最終的な判断はカップに注がれたコーヒーをチェックして決まる。

近況 高36回

☆「百貨店人としての私の半生」福岡三越店長・梁井宏幸 思いがけずかつてのライバル店の店長となって一年が経ちました。(株)岩田屋入社以降、会社の経営破綻、伊勢丹傘下入り、福岡三越との経営統合等、激動の四半世紀でした。凡人である私には、先読みはできず、環境の変化に毎度驚くばかり、必死の思いでこの波を乗り切ってきました。

それができたのはひとえに激変する環境を受け入れ、マインドセットを変えることができたからだと思います。サブライズの店長着任でしたが、今は新たな仲間と楽しく厳しく仕事をしています。変化は必ず起きます。大切なのは起きた変化の本質を捉え、新たな環境の中で成果を上げることに注力し続けることだと思います。成果はまだですが、したたかに頑張りたいと思います。

☆「ドイツで牧師を」井野(旧姓長田)葉由美 クラシック音楽の留学で行ったドイツでキリストを信じ、日本で神学校に行き、現在はドイツで、日本語キリスト教会の牧師をしている。人づきあいは苦手な方だったのに、人の存在の根本に関わる仕事をしているのが不思議。筑高大運動会のダンスで燃えた経験が今も生きて、讃美歌に振り付けをして子どもたちと踊っている。神はすべての事を活かしてくれると納得。

☆「アイデンティティーとは」田中智之 2009年からロンドンで働いています。英国と言え、大陸の端に位置する島国で、女王は君臨すれども統治せず…。日本と似ているな。最初はそんな印象でした。しかし、実際の英国はイングランド、スコットランドと連邦(連合王国)で、イギリス人のアイデンティティーはむしろその連合王国を構成する国々にあり、またそのアイデンティティーを英国人は積極的に受け入れています。ひるがえって日本人のアイデンティティーを考えさせられることしばしばで、筑高時代「日本を守らん、拓かん、創らん」と無垢に唱えていたあの時こそが、自身のアイデンティティーを確立した貴重な時期だったのだな、としみじみ感じている今日この頃です。

☆「モノづくりはエンブくり」東徹太郎 「丘上吾等立」をテーマに総会準備を始めて1年以上。私は約10年前に福岡に戻って建築設計事務所を構え、2年前におもちゃブランド立ち上げてデザインに関わっていたこともあり、物販・記念品を担当させていただきました。

どうせやるなら自らが楽しまねば、と縁をつなげるモノづくりをしようと筑高の縁を頼りに先輩、後輩方にお会いしたり、思い出の学食でカレーを試食しながらの商品づくりは実に楽しかった。商品を作っている過程そのものが我々物販班の目標「ものづくりは縁づくり」のデザインだった気がします。

約30年ぶりに出会う同級生達とこのような機会を与えてもらった事に感謝しつつ、今度の総会でこれらの物販・記念品を同窓の皆様にお見せできることを楽しみにしています。

な僕が、一気に日本一になってしまいましたから」と戸惑いも隠せない。6月、フランスの地で、筑紫丘同窓生が日の丸を胸に、世界一の座を目指して挑戦する。

「まだまだ、修行の身です。日本一の肩書きに負けないように、本当に美味しいコーヒーを皆さんに届けられるまで精進しますよ。世界大会でも1位が取れるように頑張ります。」

前川健太(高49)

だあるんですよ。正直、味づくりをしてる人間としてそこは悔しい部分なんです。世界大会では、カップクオリティでも1位になれるように頑張りたい」と語った。

世界大会では、香味の表現は当然英語で行われる。日本人特有の表現を英語に言い換えるのに苦勞をしているそう

「常連のお客さんたちは見る目が変わったというか、肩書きが先行してしまう部分があるのは事実ですね。まだ、開業して5年ほどです、そんな

な僕が、一気に日本一になってしまいましたから」と戸惑いも隠せない。

6月、フランスの地で、筑紫丘同窓生が日の丸を胸に、世界一の座を目指して挑戦する。

「まだまだ、修行の身です。日本一の肩書きに負けないように、本当に美味しいコーヒーを皆さんに届けられるまで精進しますよ。世界大会でも1位が取れるように頑張ります。」

前川健太(高49)

「今年も丘の上には綺麗な桜が咲いた。この桜を眺め続けてもう二十年以上になる。」

私は幼い頃から筑紫丘高校の近所に住んでいる。幼稚園、小学校、中学校もすべて筑紫丘という、生粋のガオカっ子である。記憶にある一番初めの頃から、家の周りを筑高生が走っている姿をみえた。

いつしか筑紫丘高校は憧れの存在となっていた。ちょうど十年前の春、晴れて筑高生となることができた。

そして二年前に教員として再び筑紫丘にやってきた。学食の味と制服は変わったが、懐かしい校舎と桜の木は変わらない。思えば筑高生も桜のように。桜は毎年、新しい花を咲かせてくれる。その花は、たった一つでは咲かない。皆で厳しい冬を越え、一斉に咲き乱れるのである。まるで私たちの思い出の教室に、毎年新しい生徒の笑顔の花が咲くようではないか。仲間といくつもの困難を乗り越え、最後にはたくさんの花を咲かせる筑高生のようにではないか。しかし、笑顔の花は散らない。

思い出せば色褪せない。いつまでも私たちの心の中にあっても立ち止まった時には、そっとだが力強く背中を押してくれる大切な記憶となる三年間だ。こればかりは、いつの時代も変わらないことだと私は思う。

今年も新一年生が期待と不安に胸を躍らせながらこの丘にやってきた。あの頃の私のように。

平原早寿子(高58)

宴座

今年も丘の上には綺麗な桜が咲いた。この桜を眺め続けてもう二十年以上になる。

今年も丘の上には綺麗な桜が咲いた。この桜を眺め続けてもう二十年以上になる。

平成24年度 同窓会費収支決算報告書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 予算額, 決算額, 差引過不足額, 説明. Includes rows for 前年度繰越金, 会費, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 支出の部, 科目, 予算額, 決算額, 差引過不足額, 説明. Includes rows for 総務費, 会議費, 人件費, 旅費, 渉外費, 備品費, 需用費, 保守管理費, 事業費, 育成費, 広報費, 慶弔費, 定期総会費, 学校応援費, 資料整理費, 積立金, 予備費, 計.

収入額18,608,271円-支出額14,980,191円=差し引き残額3,628,080円
残額3,628,080円は平成25年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店並びにゆうちょ銀行へ預金中
上記のとおり決算報告いたします。
平成25年3月31日

上記のとおり相違ないことを認めます。
平成25年4月10日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 監査 大 坪 一 彦 ㊟
監査 渡 辺 朗 ㊟

上記決算報告は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成24年度 同窓会積立金収支決算報告書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 予算額, 決算額, 差引過不足額, 説明. Includes rows for 前年度繰越金, 繰入金, 雑収入, 計.

収入額25,845,386円-支出額0円=差し引き残額25,845,386円
積立金25,845,386円は平成25年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店へ預金中
上記のとおり決算報告いたします。
平成25年3月31日

監査の結果適正に処理されており、上記のとおり相違ないことを認めます。
平成25年4月10日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 監査 大 坪 一 彦 ㊟
監査 渡 辺 朗 ㊟

上記決算報告は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成24年度 教育支援基金収支決算報告書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 予算額, 決算額, 差引増減額, 説明. Includes rows for 教育支援基金, 募金, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 支出の部, 科目, 予算額, 決算額, 差引増減額, 説明. Includes rows for 教育支援金, 事務費, 計.

収入額2,992,760円-支出額219,446円=差し引き残額2,773,314円
積立金2,773,314円は平成25年度会計への繰越金として、ゆうちょ銀行へ預金中
上記のとおり決算報告いたします。
平成25年3月31日

監査の結果適正に処理されており、上記のとおり相違ないことを認めます。
平成25年4月10日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 監査 大 坪 一 彦 ㊟
監査 渡 辺 朗 ㊟

上記決算報告は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成25年度 教育支援基金予算書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額, 説明. Includes rows for 教育支援基金, 繰入金, 募金, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 支出の部, 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額, 説明. Includes rows for 教育支援金, 事務費, 計.

収入予定額4,277,000円-支出予定額1,530,000円=差引2,747,000円を教育支援基金として積み立てます。
上記のとおり提案いたします。
平成25年5月10日

上記予算書は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成25年度 同窓会費収支予算書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額, 説明. Includes rows for 前年度繰越金, 会費, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 支出の部, 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額, 説明. Includes rows for 総務費, 会議費, 人件費, 旅費, 渉外費, 備品費, 需用費, 保守管理費, 事業費, 育成費, 広報費, 慶弔費, 定期総会費, 学校応援費, 資料整理費, 積立金, 予備費, 計.

上記のとおり提案いたします。
平成25年5月10日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

上記予算書は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成25年度 同窓会積立金収支予算書

Table with 5 columns: 収入の部, 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額, 説明. Includes rows for 積立金, 繰入金, 雑収入, 計.

27,350,000円を同窓会積立金として積立します。
上記のとおり提案いたします。
平成25年5月10日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

上記予算書は、平成25年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。
平成25年6月1日
福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 門 司 稔 ㊟

平成24年度 同窓会活動記録 (本部・各委員会・学校行事関係)

Table with 4 columns: 日付, 会合名, 場所, 出席人数. Lists various events and meetings throughout the year.

平成24年度 各支部・各回等同窓会開催記録

Table with 4 columns: 日付, 会合名, 場所, 出席人数. Lists branch and general meeting records for the year.